平成 25 年度年次報告

課題番号：7001

（１）実施機関名：
気象庁

（２）研究課題（または観測項目）名：
検潮観測

（３）最も関連の深い建議の項目：

1. 地震・火山現象予測のための観測研究の推進

（1） 地震・火山現象のモニタリングシステムの高度化

ア． 日本列島域

（４）その他関連する建議の項目：

1. 地震・火山現象予測のための観測研究の推進

（1） 地震・火山現象のモニタリングシステムの高度化

ウ． 東海・東南海・南海地域

5. 超巨大地震に関する当面実施すべき観測研究の推進

（2） 超巨大地震とそれに起因する現象の予測のための観測研究

ア． 超巨大地震の震源域における地殻活動のモニタリング

（５）本課題の５か年の到達目標：
潮位の連続観測を継続して実施する．

（６）本課題の５か年計画の概要：
潮位データの伝送を高度化し，障害による欠測を減少させる．

（７）計画期間中（平成 21 年度～25 年度）の成果の概要：
気象庁が管理している地点の潮位データの伝送について，障害による欠測を減少させるため，以下の改善を図った．平成 21 年度には，伝送装置を更新した．平成 22 年度には，雷災対策の改善を行った．平成 23 年度には，伝送の二重化，予備電源による稼働時間の長時間化を図った．平成 24 年度と平成 25 年度には，引き続き伝送の二重化，予備電源による稼働時間の長時間化を行った．

（８）平成 25 年度の成果に関連の深いもので、平成 25 年度に公表された主な成果物（論文・報告書等）：
観測された潮位データを気象庁に集約し，気象庁 HP ならびに国土交通省防災情報提供センター HP にて公開（５分間隔で更新）している．また，気象庁が管理している地点は，毎時潮位，月平均潮位（平年偏差），津波，副振動等のデータについても気象庁 HP で公開している．

（9）実施機関の参加者氏名または部署等名：
気象庁地球環境・海洋部海洋気象課，地震火山部

他機関との共同研究の有無：有

国土交通省（水管理・国土保全局，港湾局），国土地理院，海上保安庁と連携した潮位データの一元化

（10）公開時にホームページに掲載する問い合わせ先

部署等名：地震火山部管理課　地震調査連絡係長
電話：03-3212-8341(内線：4514)
e-mail：jmajishin_kanrika@met.kishou.go.jp
URL：http://www.jma.go.jp

（11）この研究課題（または観測項目）の連絡担当者

氏名：宮内誠司
所属：地球環境・海洋部海洋気象課